

## 第27回社団法人埼玉県放射線技師会定期総会報告

(社) 埼玉県放射線技師会  
総務常任理事 田 中 宏

平成23年5月28日（土）午後2:00より県民活動センター第2会議室にて第27回社団法人埼玉県放射線技師会定期総会が開催されました。

まずは、出席くださった会員の皆様、そして委任状を提出してくださった会員の皆様に心からお礼を申し上げます。

3月11日の東日本大震災により、3月12日に予定していた予算総会が中止となったため、本総会では、決算総会、予算総会合同の定期総会となりました。

開催に当たり、出席者全員で、東日本大震災の犠牲者に対する黙祷が行われました。

本総会は、本会が公益社団法人取得のための定款変更決議があり、定款第26条に基づく普通決議の他、定款第37条の特別決議が必要でした。普通決議とは会員の1/2の出席（委任状含む）で1/2の賛成があれば成立しますが、特別決議とは総会員数の3/4以上の同意が必要という非常に厳しい条件になっているのです。というのも、法人にとって定款とは国で言うところの憲法と同様の全ての規定や規則の基になるからです。

では、そもそも、なぜ定款変更が必要だったのでしょうか。

現在の社団法人や財団法人は公益法人で、いわゆる営利を目的としない法人で、税制上の優遇を受けることができる団体なのです。それに対し、

国税庁の認可を受けていない一般的なNPO団体や会社法人は利益に対し40%の法人税が課されています。しかし、世の中では、そのような優遇された公益法人を利用しようと、休眠法人を買い取ったりして、不当に税金を逃れたり、公益法人そのものが違法行為をするなど、社会問題になりました。そこで、国は現存の社団法人は、新たに再認可を受けた場合は「公益社団法人」、受けなかった場合は「一般社団法人」とし、「公益社団法人」はこれまでどおり優遇税制が適用され、「一般社団法人」は一般的なNPO法人と同様に40%の課税団体になるのです。そこで、現存する数多くの公益法人は「公益社団法人」の取得に向けて活動しているようです。本会は収益事業を行っているわけではないので税制優遇はあまり関係ありませんが、公益社団法人と一般社団法人ではやはり格の違いがあります。県民の役に立つ法人として公益社団法人の取得に向けて努力しています。

本総会では885名の委任状と45名の参加者をもって無事総会は成立し、全ての議案が全会一致で可決することができました。総会前には本会役員が皆様の御施設にお電話をさせていただき、ご迷惑もおかけしたと思いますが改めて感謝をいたします。そして、委任状を集めるために苦勞をしてくださった役員の皆様に敬意を表します。

## 第27回社団法人埼玉県放射線技師会定期総会写真集



小川会長



永年40年勤続者表彰



永年20年勤続者表彰



永年20年勤続者表彰



永年20年勤続者表彰



功労賞



功労賞



サービヤヤー派遣に対する感謝状（代表授与）



サービヤヤー派遣メンバー

## 第27回社団法人埼玉県放射線技師会定期総会議事録

- 1 日 時 平成23年5月28日（土）  
14:00から17:00
- 2 場 所 埼玉県民活動センター  
（第2会議室）  
伊奈町内宿台6-26
- 3 会 員 数 1,187名
- 4 出 席 者 45名  
委任状提出者 885名  
合 計 930名
- 5 開会  
定刻、東日本大震災の被災者の方々への黙祷を捧げた。  
つづいて、矢部常任理事の司会により、会長の挨拶の後、表彰者の披露及び表彰状の贈呈を行った。
- 6 決議事項  
第1号議案 平成22年度事業報告  
第2号議案 平成22年度補正予算  
第3号議案 平成22年度決算報告  
第4号議案 平成22年度監査報告  
第5号議案 平成23年度事業計画  
第6号議案 平成23年度当初予算案  
第7号議案 定款変更の案（特別決議）  
第8号議案 諸規程変更の案
- 7 議事の経過の概要及びその結果  
小池正行総会運営委員長より、資格審査の結果を踏まえ、出席者と委任状の合計数が定款第26条及び、第37条（特別決議）に基づき本総会は成立したことを認める旨の報告がされた。  
引き続き、定款第25条の規定に則り、議長選出を行い、出席者の中から肥沼武司氏が議長に選出された。議事録署名人に堀江好一氏、橋本里見氏が選出された。
- （1）第1号議案 平成22年度事業報告  
このことについて、議長は報告を求めた。報告は主に会長が行い、各担当常任理事より補足説明が行われた。
- （2）第2号議案 平成22年度補正予算  
このことについて、議長は報告を求めた。財務担当常任理事が決算書をもとに詳細に報告した。
- （3）第3号議案 平成22年度決算報告  
このことについて、議長は報告を求めた。財務担当常任理事が決算書をもとに詳細に報告した。
- （4）第4号議案 平成22年度監査報告  
このことについて、議長は監事に対し報告を求めた。監事は本会の事業活動が計画に基づき適切に実施したと認める。また、会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載していると認める。計算書類等々は財産及び収支の状態を正しく示している旨の報告をした。  
議長は、第1号議案から4号議案について一括して賛否を諮り、各議案は全員意義なく承認された。
- （5）第5号議案 平成23年度事業計画  
このことについて、議長は説明を求めた。説明は会長から行われた。
- （6）第6号議案 平成23年度初予算案  
このことについて、議長は説明を求めた。財務担当常任理事が予算書を元に詳細に説明した。  
議長は、第5号議案から6号議案について一括して賛否を諮り、各議案は全員意義なく承認された。
- （7）第7号議案 定款変更の案  
公益法人制度改革に伴う定款変更案について、議長は説明を求めた。詳細な説明は主に堀江副会長が行った。  
議長は、この7号議案について賛否を諮り、各議案は全員意義なく承認された。
- （8）第8号議案 諸規程変更案  
公益法人制度改革に伴う諸規定変更案につい

て、議長は説明を求めた。詳細な説明は主に堀江副会長が行った。

議長は、この8号議案について賛否を諮り、各議案は全員意義なく承認された。

#### 8 役員選挙

理事、監事が任期満了になるため、後任選任について、大島健吾選挙管理委員より、会長候補者小川清氏1名および監事候補者に山本英明氏、鈴木正人氏2名の立候補届があったという報告をした。役員選出規定第4章12条において、立候補者が役員定数を超過していない場合、総会において無投票により当選者を定める旨の報告があり、会長に小川清氏、監事に山本英明氏、鈴木正人氏が当選確定した。

次に、会長以外の理事候補者を下記のとおり提案させた後、その賛否を諮ったところ、全員異議なく候補者はいずれも選任された。

代表理事 小川 清

理 事 堀江好一、橋本里見、田中 宏、  
芦葉弘志、結城朋子、潮田陽一、  
富田博信、中村正行、栗田幸喜、  
今出克利、佐々木健、  
八木沢英樹、星野 弘、  
双木邦博、大西圭一、庭田清隆、  
山田伸司、矢崎一郎、石川直哉、  
監 事 山本英明、鈴木正人

## 正誤表

会誌「埼玉放射線」2011No.3掲載の第27回社団法人埼玉県放射線技師会総会資料に、下記の通り訂正事項がございました。お詫びをし訂正させていただきます。

2011No.3 P222 (29) 8行目

### 正

(7) 会員の動向 (平成23年3月31日現在)

項目		会員数
平成21年度末	会員数	1185名
	新入会員数	45名
	再入会員数	2名
	転入者数	6名
	転出者数	13名
	退会者数	38名
平成22年度末	会員数	1187名

### 誤

(7) 会員の動向 (平成23年3月31日現在)

項目		会員数
平成21年度末	会員数	1185名
	新入会員数	44名
	再入会員数	2名
	転入者数	6名
	転出者数	13名
	退会者数	28名
平成22年度末	会員数	1196名

以上

# 財 務 諸 表

自：平成22年 4月 1日  
至：平成23年 3月31日



〒331-0812  
埼玉県さいたま市北区宮原町2-51-39

社団法人 埼玉県放射線技師会

様式 1

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

貸借対照表  
平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,328,755	10,798,826	△ 2,470,071
未収会費	2,148,000	1,772,000	376,000
未収金	664,500	796,750	△ 132,250
前払金	28,970	54,140	△ 25,170
流動資産合計	11,170,225	13,421,716	△ 2,251,491
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物	8,349,155	9,280,043	△ 930,888
什器備品	157,857	380,939	△ 223,082
土地	13,155,850	13,155,850	0
その他固定資産合計	21,662,862	22,816,832	△ 1,153,970
固定資産合計	21,662,862	22,816,832	△ 1,153,970
資産合計	32,833,087	36,238,548	△ 3,405,461
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	585,537	2,106,910	△ 1,521,373
未払法人税等	183,500	264,000	△ 80,500
前受金	945,000	1,809,000	△ 864,000
預り金	22,092	15,080	7,012
流動負債合計	1,736,129	4,194,990	△ 2,458,861
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,736,129	4,194,990	△ 2,458,861
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	31,096,958	32,043,558	△ 946,600
正味財産合計	31,096,958	32,043,558	△ 946,600
負債及び正味財産合計	32,833,087	36,238,548	△ 3,405,461



様式2

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

正味財産増減計算書

平成 22年 4月 1日 から平成 23年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	10,611,000	10,449,000	162,000
賛助会員受取会費	575,000	575,000	0
受取会費計	11,186,000	11,024,000	162,000
② 事業収益			
研修事業収益	466,000	907,940	△ 441,940
漏洩検査事業収益	0	1,354,500	△ 1,354,500
会誌広告料収益	1,700,000	1,740,000	△ 40,000
学術・教育収益	0	62,500	△ 62,500
福利厚生事業収益	713,000	0	713,000
その他の事業収益	564,000	2,087,500	△ 1,523,500
事業収益計	3,443,000	6,152,440	△ 2,709,440
③ 受取寄付金			
受取寄付金	200,000	0	200,000
④ 雑収益			
受取利息	874	1,208	△ 334
雑収益	226,400	386,750	△ 160,350
雑収益計	227,274	387,958	△ 160,684
経常収益計	15,056,274	17,564,398	△ 2,508,124
(2) 経常費用			
① 事業費			
福利厚生費	1,312,760	1,318,798	△ 6,038
賃借料	466,404	418,700	47,704
学術・教育費	1,735,337	2,913,821	△ 1,178,484
出版事業費	4,067,799	6,562,188	△ 2,494,389
連絡費	150,060	53,720	96,340
調査事業費	127,872	0	127,872
公共事業費	680,205	1,031,373	△ 351,168
表彰費	104,220	0	104,220
地区会連絡調整費	476,400	475,000	1,400
北関東地域技師会費	0	231,800	△ 231,800
漏洩検査事業費	0	1,053,175	△ 1,053,175
事業費計	9,121,057	14,058,575	△ 4,937,518
② 管理費			
役員報酬	103,600	111,111	△ 7,511
給料手当	1,049,946	1,090,355	△ 40,409
会議費	862,059	1,407,165	△ 545,106
渉外費	180,435	71,580	108,855
旅費交通費	92,619	29,450	63,169
通信運搬費	592,840	504,448	88,392
建物減価償却費	930,888	930,888	0
什器備品減価償却費	104,420	195,587	△ 91,167
消耗什器備品費	201,656	293,780	△ 92,124
消耗品費	266,712	625,041	△ 358,329
修繕費	26,670	0	26,670
光熱水料費	211,452	204,034	7,418
保険料	145,940	145,490	450
租税公課	116,600	184,800	△ 68,200
業務委託費	919,800	951,825	△ 32,025
支払手数料	254,231	220,128	34,103
総会費	310,060	961,699	△ 651,639
雑費	116,027	1,000	115,027
管理費計	6,485,955	7,928,381	△ 1,442,426
経常費用計	15,607,012	21,986,956	△ 6,379,944
当期経常増減額	△ 550,738	△ 4,422,558	3,871,820
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① その他の経常外費用			



固定資産除却損	118,662	0	118,662
徴収不能額	85,000	701,000	△ 616,000
その他の経常外費用計	203,662	701,000	△ 497,338
経常外費用計	203,662	701,000	△ 497,338
当期経常外増減額	△ 203,662	△ 701,000	497,338
税引前当期一般正味財産増減額	△ 754,400	△ 5,123,558	4,369,158
法人税、住民税及び事業税	192,200	264,000	△ 71,800
当期一般正味財産増減額	△ 946,600	△ 5,387,558	4,440,958
一般正味財産期首残高	32,043,558	37,431,116	△ 5,387,558
一般正味財産期末残高	31,096,958	32,043,558	△ 946,600
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	31,096,958	32,043,558	△ 946,600

様式3

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産

1. 平成19年3月31以前に取得したもの  
旧定額法
2. 平成19年4月1日以後に取得したもの  
定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	22,042,760	13,693,605	8,349,155
什器備品	2,064,430	1,906,573	157,857
小計	24,107,190	15,600,178	8,507,012
合計	24,107,190	15,600,178	8,507,012

様式3

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金、未収会費、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金、未払法人税等を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金	28,141	505,647
普通預金	10,770,685	7,823,108
未収会費	1,772,000	2,148,000
未収金	796,750	664,500
前払金	54,140	28,970
合計	13,421,716	11,170,225
未払金	2,106,910	585,537
前受金	1,809,000	945,000
預り金	15,080	22,092
未払法人税等	264,000	183,500
合計	4,194,990	1,736,129
次期繰越収支差額	9,226,726	9,434,096

様式 4

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

財産目録  
平成 23年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,328,755		
未収会費	2,148,000		
未収金	664,500		
前払金	28,970		
流動資産合計		11,170,225	
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
建物	8,349,155		
什器備品	157,857		
土地	13,155,850		
その他固定資産合計	21,662,862		
固定資産合計		21,662,862	
資産合計			32,833,087
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	585,537		
未払法人税等	183,500		
前受金	945,000		
預り金	22,092		
流動負債合計		1,736,129	
負債合計			1,736,129
正味財産			31,096,958

様式2

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

収支計算書

平成 22年 4月 1日 から平成 23年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	11,070,000	10,611,000	459,000
賛助会員会費収入	575,000	575,000	0
会費収入計	11,645,000	11,186,000	459,000
②事業収入			
研修事業収入	2,000,000	466,000	1,534,000
会誌広告料収入	2,040,000	1,700,000	340,000
福利厚生事業収入	1,000,000	713,000	287,000
その他の事業収入	810,000	564,000	246,000
事業収入計	5,850,000	3,443,000	2,407,000
③寄付金収入			
寄付金収入	200,000	200,000	0
④雑収入			
受取利息収入	10,000	874	9,126
雑収入	150,000	226,400	△ 76,400
雑収入計	160,000	227,274	△ 67,274
事業活動収入合計	17,855,000	15,056,274	2,798,726
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
福利厚生費支出	0	1,312,760	△ 1,312,760
賃借料支出	550,000	466,404	83,596
学術・教育費支出	2,010,000	1,735,337	274,663
出版事業費支出	5,680,000	4,067,799	1,612,201
連絡費支出	150,000	150,060	△ 60
福利厚生費支出	1,200,000	0	1,200,000
調査事業費支出	300,000	127,872	172,128
公共事業費支出	950,000	680,205	269,795
表彰費支出	200,000	104,220	95,780
地区会連絡調整費支出	492,000	476,400	15,600
北関東地域技師会費支出	246,000	0	246,000
事業費支出計	11,778,000	9,121,057	2,656,943
②管理費支出			
役員報酬支出	100,000	103,600	△ 3,600
給料手当支出	1,150,000	1,049,946	100,054
会議費支出	1,200,000	862,059	337,941
渉外費支出	180,000	180,435	△ 435
旅費交通費支出	100,000	92,619	7,381
通信運搬費支出	500,000	592,840	△ 92,840
消耗什器備品費支出	300,000	201,656	98,344
消耗品費支出	350,000	266,712	83,288
修繕費支出	50,000	26,670	23,330
光熱水料費支出	200,000	211,452	△ 11,452
保険料支出	100,000	145,940	△ 45,940
租税公課支出	120,000	116,600	3,400
業務委託費支出	900,000	919,800	△ 19,800
支払手数料支出	300,000	254,231	45,769
総会費支出	600,000	310,060	289,940
雑支出	120,000	116,027	3,973
管理費支出計	6,270,000	5,450,647	819,353
③その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	0	192,200	△ 192,200
事業活動支出合計	18,048,000	14,763,904	3,284,096
事業活動収支差額	△ 193,000	292,370	△ 485,370
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	10,000,000	0	10,000,000
記念行事積立資産支出	500,000	0	500,000
特定資産取得支出計	10,500,000	0	10,500,000

②その他の支出			
徴収不能額	0	85,000	△ 85,000
投資活動支出合計	10,500,000	85,000	10,415,000
投資活動収支差額	△ 10,500,000	△ 85,000	△ 10,415,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	200,000	—	200,000
当期収支差額	△ 10,893,000	207,370	△ 11,100,370
前期繰越収支差額	12,000,000	9,226,726	2,773,274
次期繰越収支差額	1,107,000	9,434,096	△ 8,327,096

様式1

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

収支予算書

平成 22年 4月 1日 から平成 23年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	11,070,000	10,800,000	270,000
賛助会員会費収入	575,000	575,000	0
会費収入計	11,645,000	11,375,000	270,000
②事業収入			
研修事業収入	2,000,000	2,500,000	△ 500,000
漏洩検査事業収入	0	1,500,000	△ 1,500,000
会誌広告料収入	2,040,000	2,500,000	△ 460,000
福利厚生事業収入	1,000,000	0	1,000,000
その他の事業収入	810,000	740,000	70,000
事業収入計	5,850,000	7,240,000	△ 1,390,000
③寄付金収入			
寄付金収入	200,000	0	200,000
④雑収入			
受取利息収入	10,000	10,000	0
雑収入	150,000	50,000	100,000
雑収入計	160,000	60,000	100,000
事業活動収入合計	17,855,000	18,675,000	△ 820,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
福利厚生費支出	0	400,000	△ 400,000
賃借料支出	550,000	550,000	0
学術・教育費支出	2,010,000	3,000,000	△ 990,000
出版事業費支出	5,680,000	5,000,000	680,000
連絡費支出	150,000	450,000	△ 300,000
福利厚生費支出	1,200,000	0	1,200,000
調査事業費支出	300,000	300,000	0
公共事業費支出	950,000	1,200,000	△ 250,000
表彰費支出	200,000	180,000	20,000
地区会連絡調整費支出	492,000	480,000	12,000
北関東地域技師会費支出	246,000	240,000	6,000
漏洩検査事業費支出	0	1,150,000	△ 1,150,000
事業費支出計	11,778,000	12,950,000	△ 1,172,000
②管理費支出			
役員報酬支出	100,000	0	100,000
給料手当支出	1,150,000	1,200,000	△ 50,000
会議費支出	1,200,000	1,000,000	200,000
渉外費支出	180,000	200,000	△ 20,000
旅費交通費支出	100,000	800,000	△ 700,000
通信運搬費支出	500,000	370,000	130,000
消耗什器備品費支出	300,000	700,000	△ 400,000
消耗品費支出	350,000	350,000	0
修繕費支出	50,000	100,000	△ 50,000
光熱水料費支出	200,000	200,000	0
保険料支出	100,000	150,000	△ 50,000
租税公課支出	120,000	150,000	△ 30,000
業務委託費支出	900,000	900,000	0
支払手数料支出	300,000	0	300,000
総会費支出	600,000	800,000	△ 200,000
雑支出	120,000	100,000	20,000
管理費支出計	6,270,000	7,020,000	△ 750,000
事業活動支出合計	18,048,000	19,970,000	△ 1,922,000
事業活動収支差額	△ 193,000	△ 1,295,000	1,102,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	10,000,000	0	10,000,000
記念行事積立資産支出	500,000	0	500,000
特定資産取得支出計	10,500,000	0	10,500,000



②固定資産取得支出			
什器備品購入支出	0	200,000	△ 200,000
投資活動支出合計	10,500,000	200,000	10,300,000
投資活動収支差額	△ 10,500,000	△ 200,000	△ 10,300,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	200,000	300,000	△ 100,000
当期収支差額	△ 10,893,000	△ 1,795,000	△ 9,098,000
前期繰越収支差額	12,000,000	11,574,898	425,102
次期繰越収支差額	1,107,000	9,779,898	△ 8,672,898

様式 1

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

補正予算書

平成 22年 4月 1日 から平成 23年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	補 正 予 算 額	当 初 予 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	11,070,000	11,070,000	0
賛助会員会費収入	575,000	575,000	0
会費収入計	11,645,000	11,645,000	0
②事業収入			
研修事業収入	2,000,000	2,000,000	0
漏洩検査事業収入	0	0	0
会誌広告料収入	2,040,000	2,040,000	0
福利厚生事業収入	1,000,000	1,000,000	0
その他の事業収入	810,000	810,000	0
事業収入計	5,850,000	5,850,000	0
③寄付金収入			
寄付金収入	200,000	0	200,000
④雑収入			
受取利息収入	10,000	10,000	0
雑収入	150,000	150,000	0
雑収入計	160,000	160,000	0
事業活動収入合計	17,855,000	17,655,000	200,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
賃借料支出	550,000	550,000	0
学術・教育費支出	2,010,000	2,010,000	0
出版事業費支出	5,680,000	5,680,000	0
連絡費支出	150,000	150,000	0
福利厚生費支出	1,200,000	1,200,000	0
調査事業費支出	300,000	300,000	0
公共事業費支出	950,000	950,000	0
表彰費支出	200,000	200,000	0
地区会連絡調整費支出	492,000	492,000	0
北関東地域技師会費支出	246,000	246,000	0
漏洩検査事業費支出	0	0	0
事業費支出計	11,778,000	11,778,000	0
②管理費支出			
役員報酬支出	100,000	0	100,000
給料手当支出	1,150,000	1,150,000	0
会議費支出	1,200,000	1,200,000	0
渉外費支出	180,000	100,000	80,000
旅費交通費支出	100,000	200,000	△ 100,000
通信運搬費支出	500,000	370,000	130,000
消耗什器備品費支出	300,000	300,000	0
消耗品費支出	350,000	350,000	0
修繕費支出	50,000	100,000	△ 50,000
光熱水料費支出	200,000	200,000	0
保険料支出	100,000	150,000	△ 50,000
租税公課支出	120,000	150,000	△ 30,000
業務委託費支出	900,000	900,000	0
支払手数料支出	300,000	300,000	0
総会費支出	600,000	600,000	0
雑支出	120,000	50,000	70,000
管理費支出計	6,270,000	6,120,000	150,000
事業活動支出合計	18,048,000	17,898,000	150,000
事業活動収支差額	△ 193,000	△ 243,000	50,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	10,000,000	10,000,000	0
記念行事積立資産支出	500,000	500,000	0
特定資産取得支出計	10,500,000	10,500,000	0

②固定資産取得支出			
什器備品購入支出	0	0	0
投資活動支出合計	10,500,000	10,500,000	0
投資活動収支差額	△ 10,500,000	△ 10,500,000	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	200,000	200,000	0
当期収支差額	△ 10,893,000	△ 10,943,000	50,000
前期繰越収支差額	12,000,000	12,000,000	0
次期繰越収支差額	1,107,000	1,057,000	50,000

様式1

法人名：社団法人 埼玉県放射線技師会

当初予算書

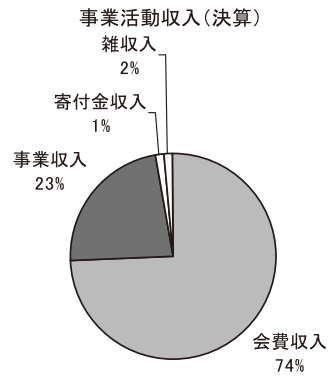
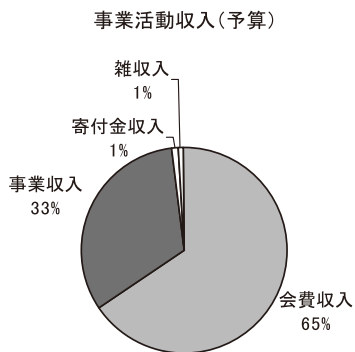
平成 23年 4月 1日 から平成 24年 3月 31日 まで

(単位：円)

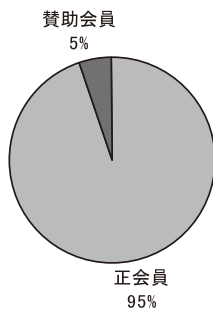
科 目	当 初 予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	11,070,000	11,070,000	0
賛助会員会費収入	575,000	575,000	0
会費収入計	11,645,000	11,645,000	0
②事業収入			
研修事業収入	2,000,000	2,000,000	0
漏洩検査事業収入	0	0	0
会誌広告料収入	1,740,000	2,500,000	△ 760,000
福利厚生事業収入	100,000	1,000,000	△ 900,000
その他の事業収入	400,000	810,000	△ 410,000
事業収入計	4,240,000	6,310,000	△ 2,070,000
③寄付金収入			
寄付金収入	0	0	0
④雑収入			
受取利息収入	10,000	10,000	0
雑収入	180,000	150,000	30,000
雑収入計	190,000	160,000	30,000
事業活動収入合計	16,075,000	18,115,000	△ 2,040,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
賃借料支出	550,000	550,000	0
学術・教育費支出	2,300,000	2,010,000	290,000
出版事業費支出	5,000,000	5,680,000	△ 680,000
連絡費支出	150,000	150,000	0
福利厚生費支出	400,000	1,200,000	△ 800,000
調査事業費支出	100,000	300,000	△ 200,000
公共事業費支出	1,200,000	950,000	250,000
表彰費支出	200,000	200,000	0
地区会連絡調整費支出	0	492,000	△ 492,000
北関東地域技師会費支出	0	246,000	△ 246,000
漏洩検査事業費支出	0	0	0
事業費支出計	9,900,000	11,778,000	△ 1,878,000
②管理費支出			
給料手当支出	1,150,000	1,150,000	0
会議費支出	1,000,000	1,200,000	△ 200,000
渉外費支出	100,000	100,000	0
旅費交通費支出	200,000	200,000	0
通信運搬費支出	370,000	370,000	0
消耗什器備品費支出	200,000	300,000	△ 100,000
消耗品費支出	350,000	350,000	0
修繕費支出	100,000	100,000	0
光熱水料費支出	200,000	200,000	0
保険料支出	150,000	150,000	0
租税公課支出	150,000	150,000	0
業務委託費支出	900,000	900,000	0
支払手数料支出	300,000	300,000	0
総会費支出	430,000	600,000	△ 170,000
雑支出	50,000	50,000	0
管理費支出計	5,650,000	6,120,000	△ 470,000
事業活動支出合計	15,550,000	17,898,000	△ 2,348,000
事業活動収支差額	525,000	217,000	308,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
減価償却引当資産取得支出	1,000,000	10,000,000	△ 9,000,000
記念行事積立資産支出	1,000,000	500,000	500,000
特定資産取得支出計	2,000,000	10,500,000	△ 8,500,000
②固定資産取得支出			

什器備品購入支出	0	0	0
投資活動支出合計	2,000,000	10,500,000	△ 8,500,000
投資活動収支差額	△ 2,000,000	△ 10,500,000	8,500,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	42,000	200,000	△ 158,000
当期収支差額	△ 1,517,000	△ 10,483,000	8,966,000
前期繰越収支差額	1,517,000	12,000,000	△ 10,483,000
次期繰越収支差額	0	1,517,000	△ 1,517,000

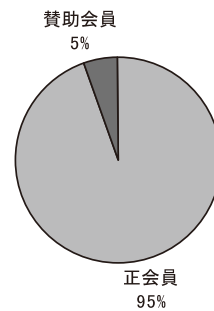
## 収支計算主要項目グラフ



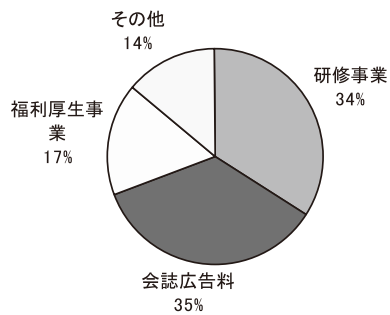
会費収入(予算)



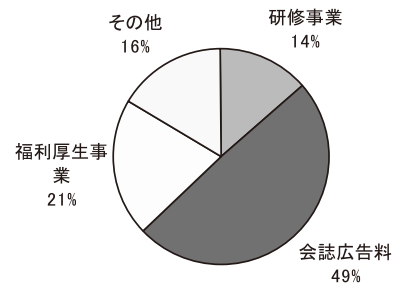
会費収入(決算)



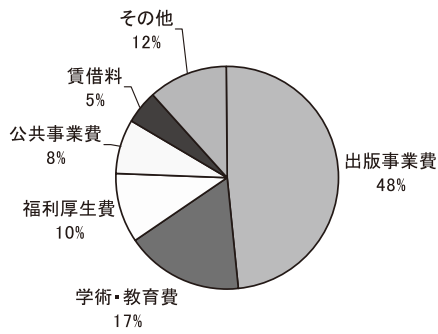
事業収入(予算)



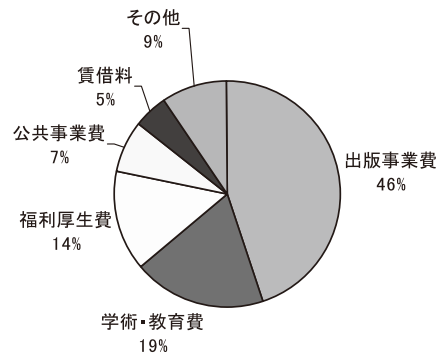
事業収入(決算)



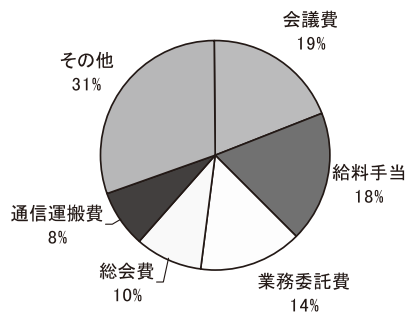
事業費支出(予算)



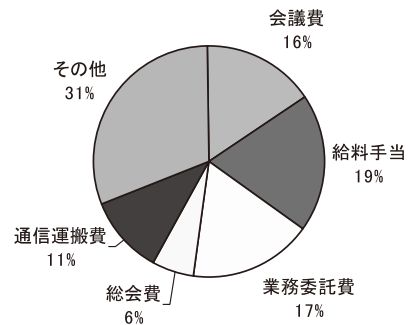
事業費支出(決算)



管理費支出(予算)



管理費支出(決算)



注 小数点以下四捨五入



## 平成 22 年度監査報告書

私たちは、社団法人埼玉県放射線技師会定款14条に基づき、平成23年5月13日16時00分から本会技師会センターにおいて、会長、両副会長、総務担当常任理事及び財務担当常任理事の立ち会いの下で、本会の平成22年度事業執行並びに財産状況について監査を実施いたしました。

本監査報告書を作成し、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法の概要

- (1)会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用い、財務諸表並びに収支計算書の正確性を検討しました。
- (2)業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて事業執行の妥当性を検討しました。

## 2 監査の結果

- (1)事業報告書は、社団法人埼玉県放射線技師会の事業・運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2)会計帳簿は、決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (3)理事の職務執行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

## 3 その他意見

本会のさらなる発展のために、若干の意見を述べさせていただきます。

- (1)最初に会計監査で感じたことを述べさせていただきます。厳しい財務状況の中で事業を進めることは容易なことではありません。現在の事業を展開していくには、近い将来の財政不足が懸念されます。本会の運営は会員からの会費が重要な資金源となっております。会費滞納につきましては文末に述べることにしまして、まず、第一義に取り組まなければならないことは会員の獲得であると思います。新卒者に対しましてはSARTセミナーを企画して入会斡旋しており、今年度は十分な手応えが得られた旨の報告を伺っておりますが、既職者に対しての入会促進活動も必要ではないかと思えます。(正確な数字は解りません、入手元も不明ですが)本会入会率は6割?あるいは5割程度とも推測されております。未入会者は、『入会したくない』のでしょうか、あるいは(単なる親睦団体で)『入会する必要がない』と誤解しているのでしょうか、また『入会の機会を逃している』だけなのでしょうか。未入会事由の分析を行い、会員獲得のための事業を展開する時期であると思えます。
- (2)本会主催の認定講習会も12年目を迎え、胸部、上部消化管撮影及びCT検査とあわせて3モダリティを揃えていることは関係役員の努力の賜であると察します。今年度はさらに、救急セミナー、被ばくセミナー、地方誌影講習会など、盛り沢山の学術事業が企画されましたが、いくつかのセミナーで参加予定者数を下回り、財務に大きな負担となってしまいました。これは、参加費を低減してより多くの受講者を募る目論見が外れてしまった旨の説明を監査時に伺いましたが、募集方法を含めて綿密なる企画立案が求められるところであり、今後の学術事業の展開戦略に期待しております。
- (3)本会会誌『埼玉放射線』は、編集担当をはじめ関係各位の尽力によって、読み応えのある誌面作りがなされていると思えます。特に学術関連企画として、『液晶モニタ特集』(第58巻第215号)や『連載企画MRI』

(第58巻第216号～)は、医療現場と密着した内容で、学術資料として高い評価が得られる内容であると思います。一方、印刷・出版費が財務に大きな負担となっております。医療画像を掲載するに耐えられる紙質、充実した誌面構成故のページ数増加あるいは印刷費の高騰など、予算額超過の説明はいずれも容易に理解できる事象ですが、その優劣を評価することは難しい決断が必要であると察します。先ずは、雑誌掲載広告の協賛会社を増やすなどの営業活動(?)も、読み応えのある誌面作りを継続していくための事業展開の一環として取り組む必要があると思います。

(4)各地区会で実施された公益活動について述べさせていただきます。誰もが参加できる会員本意の技師会の構築が望ましく、そのためには地区会の活動が重要であります。理事会に出席して各地区理事からの活動報告を伺いしても、各々地域の特色を生かした活動ぶりに敬服いたします。特に公益活動の一環として、県内各地域の自治体が主催する『健康まつり』への積極的な参加が挙げられます。今年度は10か所のイベントに参加し、医療放射線の安全性・有効利用に関するパネル展示や超音波骨密度測定器による検査体験などを通じて地域住民と接することは、『診療放射線技師の仕事』に対する啓蒙活動としても高く評価されるものであります。

(5)最後に会費滞納について述べさせていただきます。会費滞納に関する提言は歴代の監査報告書にも敬見されておりますように慢性化した案件であります。定められた期日までに会費を納めることは会員の義務ですが、残念ながら滞納される方が少なからずおられます。会費滞納がありますと、経済的な問題が生じるのはもちろんのこと、出版物の発送停止と解除、通常の連絡以外の督促状の発送など、事務的な負担も大きくなり、会運営に支障をきたすこととなります。前述しました既職者未入会理由調査と同様に会費滞納事由の分析を行い、滞納回避のための施策を講じる一方、理由なき滞納者や複数年分滞っている所謂滞納常習者には、毅然とした対応で望むことも必要であると感じます。

以上、平成22年度の活動について若干意見を述べさせていただきました。誌面の都合で掲げなかった事業につきましても適切に遂行されたことを確認しております。

平成23年5月25日

社団法人 埼玉県放射線技師会 監事

山本英明 

同

監事

鈴木正人 